

# 婚姻届

令和 年 月 日届出

沖縄県国頭郡金武町長 殿

令和 年 月 日  
午前  
午後

受付  
年  
月  
日  
時  
分受領

夫  
□免  
□旅  
□住  
□マ  
□その他  
□無  
( )

不受理  
□有  
□無

通知  
□要  
□不要

妻  
□免  
□旅  
□住  
□マ  
□その他  
□無  
( )

不受理  
□有  
□無

通知  
□要  
□不要

使用者  
□免  
□旅  
□住  
□マ  
□その他  
□無  
( )

送付  
令和 年 月 日

確認  
通知

受理令和年月日 第 号	発送令和年月日 長印
送付令和年月日 第 号	
書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附票 住民票 通知	

(1) 氏名 生年月日 住 所 本籍 夫 不受理 通知 妻 不受理 通知 使用者 送付 令和 年 月 日	夫になる人		妻になる人	
	氏	名	氏	名
	昭和・平成 年 月 日		昭和・平成 年 月 日	
	丁目		丁目	
	番地 番 号		番地 番 号	
	(マンション アパート名等)		(マンション アパート名等)	
	都道 府県		都道 府県	
	番地 番		番地 番	
(外国人のときは 国籍だけを書いてください)		筆頭者の 氏名		
父 母		続き柄 男 母		
養父 養母		続き柄 養子 養母		
□夫の氏 □妻の氏		新本籍 (左の□の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)		
		都道 府県	番地 番	
同居を始めたとき		年 月		(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)
初婚・再婚の別		夫 □初婚 再婚 (□死別 年 月 日) 妻 □初婚 再婚 (□死別 年 月 日)		
同居を始める前の夫婦のそれ ぞの世帯のおもな仕事と		1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 6. 仕事をしている者のいない世帯		
夫婦の職業		(国勢調査の年…令和 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)		
		夫の職業 妻の職業		
その他				
届出入署名 (※押印は任意)		夫 印		妻 印
事件簿番号		住定年月日	夫 年 月 日	妻 年 月 日

連絡先: 電話 ( )

## ※消えるペンは使用しないでください

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。  
この届は、あらかじめ用意して、結婚式をあげる日または同居を始める日に出すようにしてください。その日が日曜日や祝日でも届けることができます。(この場合、宿直等で取扱うので、前日までに、戸籍担当係で下調べをしておいてください。)  
届書は、1通でさしつかえありません。

●証人(成年の方)は当事者以外で2人必要です。

証人		
署名 (※押印は任意)	印	印
生年月日	昭和・平成 年 月 日	昭和・平成 年 月 日
住 所	都道 府県	都道 府県
	番地 番 号	番地 番 号
本籍	都道 府県	都道 府県
	番地 番	番地 番

→ 「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。  
戸籍全部事項証明書(謄本)をよく見て書いてください。

→ □には、あてはまるものに□のようにしをつけてください。  
外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。

→ 再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。  
内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。



【町花: サクラ】

【町特産品: 田芋】

【町イメージキャラクター】